令和 5 年度 吉舎中学校区 三次市立 (八幡小 ) 学校

小中一貫教育目標	「自ら学び 考え 自立した行動ができる『きさ』の子ども」の育成		○ミッション なりたい自分の夢や目標の実現のために,八幡 のひと・こと・ものとの対話を通した多様な体験活動を通し	,	A 適切である	
			て、ふるさと八幡への郷土愛を育むとともに、変化に対応して		B 概ね適切である	
学校教育目標		経営理念	生きる力を身に付けた人材の育成に貢献する。	C あまり適切で	C あまり適切でない	
	やさしく かしこく しなやかな 児童の育成		〇ビジョン ・表現する力の育成	I	D 全く適切でない	
			・グローカルマインドの育成 ・小規模・複式校での学びの積極的な発信		(N 判定できない)	
			・小院侠・後私仪(の子のの慎極的な光信	L		

評価計画							自己評価						学校関係者評価	
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方法	評価指標	目標値		成値 最終	達成度	評価	分析(成果と課題)	改善方策	評価	記述
確かな		確かな学力の定着と 主体的・対話的で深 い学びの実現	基礎的・基本的な知識・技能の定着	分の弱点(間違えた問題)を 自主ノートで復習する。 ②「公正に個別最適化された 学び」の導入により、学び直 しをさせる(ドリルタイム 等)。	を上回る学年の割合(年度 末)	000/								
な 学 力			「表現力」の育成	①読書朝会・読み聞かせ等を通して、読書習慣を身に付ける。 ②各種作品コンクールに年間で一人6本以上取り組む(習字・俳句・作文・写生・科学研究など)。	達成率	80%								
曲豆		→ /+ /か /-	自己有用感の向上	①オベレッタ、八幡子ども太鼓、やわた寄席の努力ぶりを全校の前でしっかり評価する。(児童同士・教職員) ②「福祉・ふるさと教育」に取り組み、地域に学び地域に返していく活動を充実させる。 ③行事や委員会などで一人一人が活躍する場を設定し、自己肯定感を高める取り組みを充実させる。	児童アンケート総項目 の平均値	85%								
かな心		主体的に表現しようとする児童生徒の育成		① 小中連携合同研修で道徳の 授業を公開し、道徳と行事を タイアップさせる。 ②ステージ発問の導入を意識 し、道徳の授業を充実させ る。 ③ 「あいさつ・返事・はきも のそろえ」を奨励し、その成 果を評価する。地域・来校者 の方にも進んで気持ちの良い あいさつをする。	的に回答する児童の割 合	90%								

健やか		健康の保持増進と体	①学期に1回,個人面談を行い,自分の健康課題に気付かせる。 ②テレビ・ゲーム・インターネット利用の実態把握を行い,保護者に啓発する。  ①学期に1回,個人面談を行い,他人面談実施率 ・ 個人面談実施率 ・ 生活アンケートでの改善した達成率 75%								
な体		力の向上	体力の向上	@//CDA / DC ( 100/CDA C /11/1) 0 ( 1	児童アンケート 「自分で 進んで体力づくりに取り 組んだ」 を肯定的に回答 する児童の割合	90%					
信頼され			地域とともにある学 校づくり	り     ②家庭・地域と一体となった       防災教育, ゲームの弊害教育を進める。     90%							
る 学 校	学	校づくり	働き方改革の推進	①教職員の意識改革を進める ための研修の実施 ②一斉退校日の完全実施	勤務時間外在校時間が 月45時間以下の教職 員	100%					

【自己評価】 4:達成度100以上(目標達成) ,B:80≦達成度<100 (ほぼ達成) ,C:60≦達成度<80(もう少し) ,D:達成度60以下(できていない)